

# 鳥羽市ワーケーション等推進構想

**目的** 新しい生活様式に対応した働き方として注目されている「ワーケーション」や「テレワーク」のニーズに対応するため、既存の宿泊施設や空き家等の整備について補助することで、受け入れ環境を整備し、関係人口創出と観光産業の多角化を図る。

**目指す姿** “ワーケーションのまち鳥羽”として認知され、来訪者が鳥羽ファンとして地域に関わり、創造性のあるビジネス展開がされている。

**事業内容** 「鳥羽市ワーケーション等推進構想」に基づいて下記の事業を進めます。


## ワークスペース整備事業補助

**概要** 鳥羽市内の宿泊施設や空き家等に対し、都市部などの企業やフリーランスなどが、ワーケーションやテレワーク等のワークスペースとして利用可能な受入環境を整備する事業やプラン造成に係る費用について補助を行う。

**対象事業** ワーケーション等の受入環境整備に係る事業  
(ネットワーク環境の整備、機器導入、長期滞在のための生活備品の設置や購入など)  
プランの造成やPR活動に関する事業  
(モニターツアー、都市圏企業へのセールス、宣伝媒体の制作、広報活動など)

**対象者**

- ① 宿泊事業者(民泊事業者・ゲストハウスなど含む)
- ② 空き家等の所有者
- ③ 地域団体・まちづくり団体・DMO法人等



**補助率** ①モデル事業所補助(定額補助・上限200万円・4事業所)  
ワーケーション受入地域としてイメージ定着化を図るため、ワーケーションモデル事業所として、市と連携してワーケーション等の誘致受入に関する事業を行う

①小規模宿泊施設(収容人数30人以下)  
②その他宿泊施設  
③空き家等の所有者  
④地域団体・まちづくり団体・DMO法人等

モデル事業所は、外部有識者を含めた選定委員会により採点方式による書類選考を予定。  
事業所のタイプごとにバランスを考慮し選考予定。

②一般事業所補助(1/2補助・上限50万円・10事業所)  
モデル事業所の未選考事業所や小規模改修などの受け皿として設定。  
より多くのワークスペースを整備することで、市全体の受入キャパシティを底上げする

## ニーズ調査およびプロモーション活動

**ニーズ調査** 受入環境について都市部への企業訪問やセールス活動、外部有識者などへのヒアリングを通じて、ワーケーション・テレワーク等の類型やニーズ等を調査し、今後の効果的な誘致・PR活動につなげるデータを整理する。

- 企業訪問や外部識者等へのヒアリングによるニーズ把握や市場調査
- 鳥羽市ワーケーション推進構想への反映
- 市内ワーケーション等受け入れ施設への助言・指導

**PR活動** 受入環境について都市部への企業訪問やセールス活動やSNS・ホームページ、広報とば等を活用し、市内外に“ワーケーションのまち鳥羽”のイメージ定着に向けてプロモーション活動を実施する。

- 企業訪問等による鳥羽市のワーケーション等受け入れ環境のPR
- 三重県のワーケーション事業と連携した誘致・宣伝活動の実施
- 広報とばやSNS等を活用したインナープロモーション

## ワーケーション等選定委員会

**概要** ワークスペース整備補助金の公平・公正な選考を図る目的で設置。  
鳥羽市、学識者、都市部の企業等を委員として委嘱し、客観的な評価でワークスペース整備について選考、助言指導いただく。

**スケジュール**

| 9月 | 10月   | 11月              | 12月        | 1月 | 2月 | 3月    |
|----|-------|------------------|------------|----|----|-------|
| 募集 | 申請〆切  |                  |            |    |    |       |
|    | 選定委員会 | 整備実施             | ----->実績報告 |    |    |       |
|    |       | ニーズ調査、PR活動(随時実施) |            |    |    | 補助金支払 |